

自民党

衆議院議員

千葉県第四選挙区支部 支部長

# 木村 てつや



進取果敢  
～新しきに果敢に挑戦～

日本のために、  
船橋のために。

## 第99代内閣総理大臣 菅 義偉からのメッセージ

木村てつやくんは、市議3期、県議1期と、常に船橋市民のみなさんに寄り添う姿勢を貫いてきました。衆議院議員になってからも船橋の皆さんと共に共通の問題意識を持ち、国政においても活発に行動力を発揮しています。

私と木村てつやくんの母校、法政大学の理念にもある「進取果敢」という言葉は、まさに木村てつやくんの政治活動の姿勢を表す言葉です。

私はこの言葉を木村てつやくんに捧げ、今後益々の活躍を心より願っています。

菅 義偉

すが よしひで  
しん しゅ か かん  
**進取果敢**  
～新しきに果敢に挑戦～

法政大学の大学憲章では「進取の気象(気性)」とは、本当に社会の役に立つものであれば、なにものにもたらわれることなく公正な社会の実現を目指すこと、とされています。その進取の気象で、さらに決断力を持ち、思い切って物事に挑戦し続けることを「進取果敢」と言います。



国会を見学しませんか?

木村てつやがご案内いたします。

ご連絡をお待ちしています。

\*現在、新型コロナウイルス感染症対策のため、人数や時間に限りご案内させていただいております。ご理解とご協力をお願いいたします。



Office

自民党千葉県  
第4選挙区支部

〒273-0011 千葉県船橋市湊町1-2-21-201  
Tel.047-433-3088 / Fax.047-498-9155  
info@tetsuya-kimura.com

国会事務所

〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2  
衆議院第二議員会館312号  
Tel.03-3508-7062 / Fax.03-3508-3039  
tokyo@tetsuya-kimura.com

日々の活動や発言を  
リアルタイムに発信中!

木村てつや事務所

木村てつや 検索

公式ホームページ <https://tetsuya-kimura.com/>



facebook



Twitter



Instaglam



Profile

プロフィール

衆議院議員

自由民主党千葉県第4選挙区支部長  
自由民主党厚生労働部会副部会長

# 木村 てつや



昭和44年 船橋市行田町生まれ

- ・平成10年 第66代衆議院議長 田村元秘書
- ・平成11年 船橋市議会議員選挙(29歳)初当選～3期連続当選
- ・平成23年 千葉県議会議員選挙(41歳)初当選
- ・平成26年 衆議院議員選挙(45歳)初出馬次点
- ・平成29年 衆議院議員選挙(48歳)比例南関東ブロック当選

所属・役職

<input type="checkbox"/> 国会	厚生労働委員会 委員 決算行政監視委員会 委員 北朝鮮による拉致問題等に関する委員会 委員
<input type="checkbox"/> 自民党	厚生労働部会 副部会長 データヘルス特命委員会 データに基づく科学的介護・栄養等ワーキンググループメンバー 雇用問題調査会 就職氷河期世代支援プロジェクトチームメンバー 厚生関係団体委員会 副委員長 広報本部新聞出版局 次長
<input type="checkbox"/> 理事顧問など	船橋地区海岸保全施設耐震化促進協議会相談役代表 船橋憲法改正推進市民の会 共同代表 法政大学大学院政策科学研究所特任研究員 日本地方政治学会 理事 日本政治法律学会 理事 船橋市テニス協会 会長 船橋市グラウンドゴルフ協会 会長 船橋市バドミントン協会 会長 IBA少年野球国際交流協会船橋支部 会長 空手道顧問 相談役 船橋市柔道連盟 顧問 など

【令和2年12月1日現在】

座右の銘：「志あれば意これなる」

趣味：富士登山、野球、読書、  
自転車、旅行、  
そば屋巡り、  
スキー



千葉 4区  
千葉 13区

□ 討議資料 □

# 衆議院議員 木村 哲也 STORY 原点

幼少のころ母親が脳溢血で倒れました。まだ今のような社会全体で取り組む介護環境の整わない時代、車いす生活の母親を自宅で介護しました。母親の笑顔が心の支えでした。

しかし、同時に社会保障制度への疑問は募るばかりです。

これまで40年以上にも及ぶ介護生活。その経験こそが、木村てつやの志を築き、国会議員にまで押し上げました。

## 政治理念

人は生きるために生きているのではなく、目的を探しながら生きている。

叶わない夢はない—私が理想とする日本、それは、いくつでもいくつになってもチャレンジ出来る国である。

努力したものが評価される国である。そして私が理想とする政治、それは国民の不安を払しょくすること、国民の安心への道しるべとなること、そしてそれを達成させること。

そして、国民の幸福を願う。

私は、安心が人々に幸福感を与えると考える。

今まさに、わたくしは国民の命と安心安全な暮らしを守ることに危機感をもって対応しているところである。

政治家は、政策を推し進める上で、歴史を振り返ることも必要であるが、従来の習わしにとらわれることなく率先して物事を行う決断に迫られる。

常に大局的見地に立ち、正しく先を見据え考える力、そして問題提起から物事を解決へ導く力が求められる。

私は、日本のために、船橋のために、国民のために果敢に挑戦し続けることを約束します。

**木村 哲也**

# 生活に寄り添う政策実現 7つの基本方針

01



## 教育

知・学の目的は失敗と混乱を少なくすること。100年の計は教育にあり! 良き社会は良き教育によって作られる。

02



## 経済

日本経済の発展は中小零細企業の活性化にあり! 迅速な粗利補償、つまり固定経費が十分に支払うことができて、なおかつ返済負担を負わせない支給が必要。そして今こそ消費減税を。

03



## 災害に強い国土強靭化

強く、しなやかな日本國土の形成を! そして災害に強い街・船橋を!

04



## 福祉

未来に向けて安心なる全世代型の社会保障の確立をめざす! 将来的な社会保障のワンストップサービスの整備。

05



## 安全保障・外交対策

犯罪やテロリズム、災害から生命・財産・暮らしを守る! そのための憲法改正は私たちの党は。

06



## 環境問題

自分が踏み出す一歩が変わる温暖化・環境問題 カーボンニュートラル(脱炭素社会)という地球規模の課題をどう乗り越えるか。

07



## 日本のために 船橋のために

わが街・船橋を日本一住みやすい街に!  
そして、行ってみたい船橋へ!

詳細は木村てつや公式ホームページ・各種SNSをご覧ください。

\*写真はすべて掲載の許可をいたしているものです。

## 2020年 4,800万円の 調査費を獲得

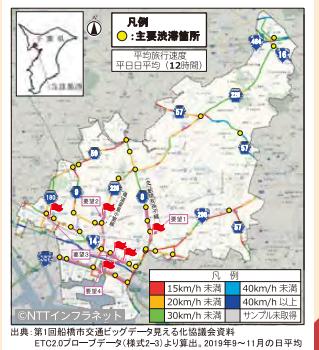
船橋地区海岸全施設の耐震対策・老朽化対策の事業化(総工費約150億円/総工期間約10年)に向け、船橋市、市民の皆さんとワンチーム船橋でさらなる要望を統けてまいります。



船橋市内の横軸縦軸となる主要な国道、県道は交通量が増大し、私たち市民の経済活動や日常生活に支障をきたしています。

## 新たな 湾岸道路と 北千葉道路 の幹線道路 整備促進

併せて、交通渋滞慢性的化の解消のため、市民の経済活動や日常生活に大きく支障をきたしている市内の生活道路の整備促進を詳細に国へ訴えております。



出典: 第1回船橋市交通ビッグデータ見える化協議会資料  
ETC2.0プローブデータ(株式会社NTTインフラネット)